

第5回やまなしスポーツエンジン（仮称）設立準備委員会 概要

1. 日時

令和3年11月16日（火曜日）午後2時00分～午後3時30分

2. 場所

山梨県立図書館イベントスペース西

3. 出席者

○ 構成員

中山哲郎、五十嵐雅彦、遠藤俊郎、金子政一、鴨狩久、清水正、高原幸次、
田部純一、辻昌彦、土屋淳、内藤裕志
欠席者：玉川武年

※座長以外は五十音順、敬称略

○ 山梨県

スポーツ振興局理事

4. 会議概要

- ・ やまなしスポーツエンジンを象徴するパイロットプロジェクトにスポットライトを当てていく方が良い。また、地域の方々や市町村の人達も手を挙げてくれるようなパイロット事業を1個作ることで、それが象徴になって徐々にフェーズIの中で広がっていくと思う。
- ・ 日帰りだから消費が少ないということで終わりにしてしまっていて、無理やり消費や宿泊につなげるといっても立地的にも不利なので、お金をどのように落とさせるかを、もう少し書き込んだ方が良い。
- ・ 良くも悪くも、スポーツでお金を稼ぐことに関しては、いろいろな視点で見られることがあるので、発信する際は、関係者が反応しやすいような言葉で説明いただけると有り難い。
- ・ 来年以降データ収集をして、目標値を定めていくというような形になっているが、そうすると、また3年とか時間がかかるので、今年度中に、どんな指標があるのか、どんな指標を設定できる可能性があるかということを検討した方が良い。
- ・ 昨年ぐらいから、スポーツ健康まちづくりとして、まちづくりが入ってきている。スポーツツーリズムというと、外から来る方をターゲットにしてということになるが、地域住民にもアウトドアスポーツを楽しんでもらい、その中で健康増進に役立ててもらおうことが、これからのスポーツコミッションのミッションに入ってくると思う。